

第14回 京都ヒストリカ国際映画祭

世界中の「時代劇」と京都の“今”が会う映画祭、ヒストリカ。

古き良きものを伝え、新しきものを創造する場として生まれた本映画祭では、今年もさまざまな「出会い」をご用意しています。多面的な時代劇の魅力に触れ、あなただけのヒストリカを見つけてみてください。

From PROGRAM DIRECTOR

歴史映画はリアリティを超えて—

京都ヒストリカ国際映画祭は14回目を迎えます。今、世界は「メタバース」の到来とともに現実と仮想がミックスし、ビジュアル・イメージの革新の時代となっています。想像力のそのままに全く世界を創造できる根拠の一つが、ゲームエンジンという映画とゲームとアニメを横断するビジュアル技術です。元来、時代劇・歴史映画は「今ここにない時代・世界」を創造し、まるでそこにあるかのように語ってきました。昨今の技術革新を経て、これからの映画はリアルな地平を離れ、異次元のリアルを脳とココロに映し出せる、新たな幕開けとなります。Beyond Reality。作り手も受け手も、未来志向・クロスメディア・クロスボーダー！歴史映画の新時代へ！

京都ヒストリカ国際映画祭実行委員会
プログラム・ディレクター
高橋 剣
(東映株式会社 京都撮影所 スタジオ事業部長)

KYOTO HISTORICA PROJECT

KYOTO HISTORICAは、映画・映像産業の発展・振興を目的に、撮影所を中心とした京都の映画・映像文化の資産を活かし実施している5つの事業(京都ヒストリカ国際映画祭、京都フィルムメーカーズラボ、京都映画企画市、太秦上洛まつり、HISTORICA XR)の連携を表すブランドです。「歴史映画を通じて、未来へと繋がる」というビジョンのもと、より多くの人やコンテンツを惹きつけ、映画制作者や映画ファンの創出を目指します。



京都ヒストリカ国際映画祭
<https://historica-kyoto.com/>
京都フィルムメーカーズラボ
<https://www.kyotofilmakerslab.com/>
京都映画企画市
<http://kyotofilmpitching.jp/>
太秦上洛まつり
<http://www.joraku-matsuri.com/>
HISTORICA XR
<https://crossmedia.kyoto/kyoto-xr/>

詳しくはKYOTO HISTORICA PROJECTのWEBサイトをご覧ください。
<https://project.historica-kyoto.com/>

新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた上で、イベントを実施いたします。

- 平熱と比べて高い発熱(目安として37.5℃以上)や風邪の症状、体調不良のある方はご来場をお控えください。
- ご来場の際は必ずマスクを着用ください。(ご協力いただけない場合、入場をお断りいたします)
- シアター上映にお越しの際は、京都文化博物館1階でサーモグラフィによる検温、連絡先の記入後、会場に入場ください。なお、連絡先の記入については、スマートフォンアプリ「こころ」での登録・記録でも可能です(右記参照)。
- 皆様がなるべく扉やドアノブに直接触る必要が無いように、また、密閉回避のための換気の促進も含め、フィルムシアターの扉の一部を解放して上映を行います。
- 入退場時に、密集しないよう前後のお客様と充分(最小1mできるだけ2mを目安に)距離をおとりください。
- 座席の肘掛けは、上映中は原則として左側をお使いください。身体の不自由な方、お手を召した方の着席等につきましては、お互いにご配慮、ゆずりあいをお願いいたします。
- 飛沫感染を避けるため、展示場内・シアター内での大声での会話をお控えいただき、咳エチケット等に充分ご配慮ください。
- シアター入場時には入口に設置の消毒液で手指をご消毒ください。

【入場をお断りする場合】

- サーモグラフィでのチェック時に平熱と比べて高い発熱がある場合(目安として37.5℃以上)。ただし、症状には個人差がありますので、当日の体調と合わせて判断させていただきます。
- 新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した人との濃厚接触がある場合。
- 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴および当該在住者との濃厚接触がある場合。

<新型コロナウイルス接触確認アプリについて>

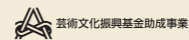
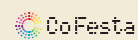
- ところ: 店舗や集客施設等の利用者から新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認された場合、接触の可能性のある人を素早く把握し、迅速に保健所等への相談を促すことで、感染拡大を抑えるための仕組みです。
<https://www.pref.kyoto.jp/kikikanri/coronakinkyurenrakuriyousyayou.html>



こころ

※上記の対策は、状況に応じて予告なく変更されることがあります。
※上記の対策のために来場できない場合のチケットの払い戻しはいたしかねますのでご了承ください。

主催 京都ヒストリカ国際映画祭実行委員会 共催 KYOTO CMEX実行委員会
協賛 日本映画放送株式会社
協力 京都クロスメディア推進戦略拠点 / イタリア文化会館-大阪 / ヴェネツィア・ピエンナーレ・ピエンナーレ・カレッジ・シネマ / チネテカ・ディ・ポローニャ
後援 一般社団法人日本映画製作者連盟 / 一般社団法人外国映画輸入配給協会 / 一般社団法人日本映画テレビ技術協会
助成 芸術文化振興基金



端正な細部と俳優の気持ちを画に閉じ籠めた二人の名匠。故・井上昭監督と小泉堯史監督作品。

HISTORICA SPECIAL

ヒストリカ・スペシャル

洒落な演出と温かい人柄で、多くの映画人に慕われた井上昭監督。若き日に日本のゴダールと評せられ、年を経てロメールのように熟成した彼の、今年亡くなる直前までの傑作群を特集。そして黒澤明最後の直弟子・小泉堯史監督の渾身作を、ご本人に登場いただき、その肉声とともにお届けします。

愛と映画に生きた93年

追悼
監督 井上昭

井上昭 [映画監督]

1928年、京都府出身。溝口健二や森一生のもとで助監督を務めた後、映画「座頭市二段斬り」(1965)や「眠狂四郎多情剣」(1966)などでメガホンを取る。時代劇専門チャンネルのオリジナル時代劇は、第1作「鬼平外伝 夜兎の角右衛門」(2011)を含む「鬼平外伝」シリーズ4作品から「遅いしあわせ」(2015)、「冬の日」(2015)、『橋ものがたり』の一篇「小ぬか雨」(2017)、そして遺作となった「殺すな」まで計8作品を手掛けた。時代劇を語る上で欠かせない名匠。



ゲストあり

殺すな

Don't Kill

井上監督が映像化を熱望した藤沢周平の時代小説。
52分に凝縮された男女3人の切ない物語

長屋暮らしで筆づくりの内職をして糊口をしのぐ浪人・小谷善左衛門は、同じ長屋に住む船頭の吉蔵から妻のお峯を見張るように頼まれていた。駆け落ちして隠れるように暮らす吉蔵とお峯。「この橋を渡るな」と吉蔵から行動を制限されているお峯は、日々を退屈に感じ始めていた…。善左衛門、吉蔵ら、立場も年齢も違う「男の嫉妬」を突き放すように描きつつ、やがて「寛容」というテーマが祈りのように立ち現れる。晩年の井上作品のランドマークとも呼ぶべき「橋」が最も印象的に描かれている点も必見。

シアター上映 11/6 13:00-

シアター上映

日本 | 2022 | 52分 | 監督:井上昭
出演:中村梅雀、柄本佑、中村玉緒(特別出演)、
本田博太郎、安藤サクラ
原作:藤沢周平「殺すな」
(新潮文庫/実業之日本社『橋ものがたり』所収)



©「殺すな」時代劇パートナーズ 藤沢周平*

SPECIAL GUEST

中村梅雀さん、柄本佑さん、安藤サクラさん来場!



「殺すな」の本編上映後に出演の中村梅雀さん、柄本佑さん、安藤サクラさんが登壇されます。ヒストリカならではの豪華トークをどうぞお楽しみに!

#時代劇は役者が命だ!

HISTORICA SPECIAL #時代劇 は人間ドラマだ!

鬼平外伝 熊五郎の顔

Kumagoro's Face

大反響を呼んだ「鬼平外伝」の第2弾。
今を生きる人に観てもらいたい極上の人間ドラマ

悪名高き盗賊「洲走の熊五郎」に岡っ引の夫・政蔵を殺された妻・お延は、今は小さな茶店を営みながら、女手ひとつで一人息子を育てていた。ある日、急病から助けた旅商人の信太郎と名乗る男に惚れ、所帯を持つ約束を交わす。数日後に必ず戻ると言い残して消えた信太郎。しかし手配書にあった盗賊・熊五郎の人相書きを見て驚愕する…。残酷な運命にも決してくじけない江戸庶民の姿を描き続けた晩年の井上昭作品の中でも、その結末に胸を熱くしない者などいないと思われる名篇。

シアター上映 11/6 10:30-

シアター上映

日本 | 2011 | 70分 | 監督:井上昭
出演:寺島しのぶ、小澤征悦、星野真里、山田純大、中本賢、平泉成
原作:池波正太郎「熊五郎の顔」
(角川文庫『にっぽん怪盗伝』所収)



©2011 日本映画放送/松竹

小ぬか雨

Mizzling Rain

時代劇の名匠と実力派若手キャストで描く、
鮮烈なる密室の恋

両親を早くに亡くしたおすみ。娘らしい華やかな思い出もなにもないままに育ち、今は伯父に任された履物屋を営みながら一人住まいをしている。望まぬ縁談も決められ、おすみは何かを諦めて生きていた。ある夜、「かくまってほしい」と若い男が逃げ込んでくる。男はおすみを“お嬢さん”と呼び、その響きにおすみの心は揺らぎ始めるが…。立場の弱い女性を気丈に演じる北乃きいの眼差しの強さが心に残る。90才を間近にしながら、密室空間での二人芝居を鮮烈にカメラで切り取る名匠・井上昭の映画演出の若さに驚く。

シアター上映 11/2 16:00-

シアター上映

日本 | 2017 | 61分 | 監督:井上昭
出演:北乃きい、永山絢斗、仁科貴、本田博太郎、中村梅雀(ナレーション)
原作:藤沢周平「小ぬか雨」
(新潮文庫/実業之日本社『橋ものがたり』所収)



©時代劇専門チャンネル/スカパー/松竹 藤沢周平*

ゲストあり

冬の日

A Winter's Day

ひとりの女の姿に、時の流れを想う夜。
藤沢周平の秀作短篇を中村梅雀主演で贈る

冷えきった真冬の江戸。仕事帰りの清次郎は、あまりの寒さに駆け込んだ居酒屋で、厚化粧の女に目を留めた。それは清次郎が幼かったころ、父を亡くし貧しかった母とともに厄介になった店の娘・おいに違いなかった。見る影もない彼女に、これまで一体何があったのか。清次郎の心は揺れていた…。若くない男と女のどうしようもない恋の顛末を、『殺すな』と同じく脚本の中村努と監督・井上昭のコンビが、江戸時代では当たり前であったであろう「暴力」を「理性」によって力強く否定してみせ、人間讃歌へと昇華させた。井上時代劇の真骨頂。

シアター上映 11/2 13:30-

シアター上映

日本 | 2015 | 52分
監督:井上昭
出演:中村梅雀、高岡早紀、山田純大、藤田弓子
原作:藤沢周平「冬の日」(文春文庫『花のあと』所収)



©2015 時代劇専門チャンネル/松竹 藤沢周平*

ゲストあり

鬼平外伝 正月四日の客

One Day in January

2つの賞を受賞したシリーズ代表作。
もうひとつの『鬼平犯科帳』の世界を松平健が熱演!

本所・枕橋にある小さな蕎麦屋「さなだや」は、毎年正月四日に店主のこだわりで信州の“さなだ蕎麦”だけを出していた。舌が曲がるほど辛い蕎麦は人気がなく、この日はいつも満杯の常連客の誰も足を踏み入れようとしなかった。ある年の正月四日、大店の主人風の男がその蕎麦の味を懐かしみ、「来年また来る」と告げて去っていった…。数年間に及んで正月四日を中心に描いた、ある蕎麦屋の年代記であり、男と男の人生の交差を哀愁込めて描いた人間ドラマの傑作。松平健と柄本明のワインのように芳醇な二人芝居を堪能するだけでも観る価値あり。

シアター上映 10/29 10:30-

シアター上映

日本 | 2012 | 77分 | 監督:井上昭
出演:松平健、柄本明、市毛良枝、益岡徹、山田純大、平泉成
原作:池波正太郎「正月四日の客」
(角川文庫『にっぽん怪盗伝』所収)



©2012 日本映画放送/松竹

歴史映画の練達、待望の新作。サムライの熱き心に震えよ

ゲストあり

ENGLISH

シアター上映

峠 最後のサムライ

THE PASS: LAST DAYS OF THE SAMURAI

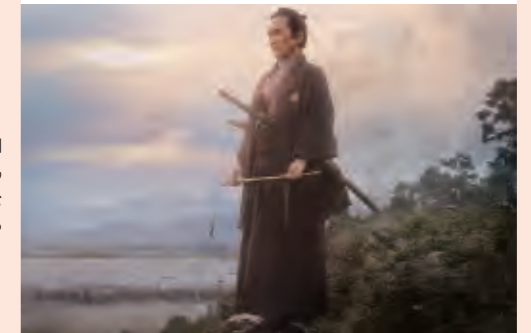
敵軍50,000人に、たった690人で挑んだ
“最後のサムライ”

幕末、越後の小藩、長岡藩の家老・河井継之助は、東軍・西軍いずれにも属さない、武装中立を目指す。民の暮らしを守るために、戦争を避けようとしたのだ。だが、和平談判は決裂。継之助は義を貫き、西軍と砲火を交えるという決断を下す。自身も家も藩も、さらに映画丸ごとサムライになってしまうという迫力が、この映画を静的な政治劇と画している。役所広司扮する家老には反する者ばかりだが、それらを気魄溢れるアクションで引きずり、観客もふくめ、諸共に戦場に運ぶのだ。

シアター上映 11/6 15:30-

日本 | 2022 | 114分

監督:小泉堯史
出演:役所広司、松たか子、香川京子、田中泯、永山絢斗、芳根京子、坂東龍汰
配給:松竹、アスミック・エース



©2020『峠 最後のサムライ』製作委員会

SPECIAL GUEST

京都フィルムメーカーズラボ/公開授業



小泉堯史 [映画監督]

1944年、茨城県水戸市出身。70年に黒澤明監督に師事し、28年間に渡り助監督を務めた。黒澤監督の遺作脚本『雨あがる』(2000)にて監督デビュー。この作品でヴェネツィア国際映画祭の緑の獅子賞、日本アカデミー賞最優秀作品賞をはじめとする8部門で受賞。その後、『阿彌陀堂だより』(2002)、『博士の愛した数式』(2006)、『明日への遺言』(2008)、『蝸牛記』(2014)を監督。それぞれの作品で日本アカデミー賞など数々の賞を受賞している。また2018年公開『散り椿』では脚本を務めている。

世界の新作歴史映画 いずれも日本初公開

HISTORICA WORLD

ヒストリカ・ワールド

ますます盛んなヴィジュアル系・ヴァーホーベンのスキャンダラスな尼僧ドラマ『ベネデッタ』、濃霧のサンクトペテルブルクで同性愛者の夫・チャイコフスキーとの愛に苦しむ妻、流れ着いた地で穏やかに暮らす名優、ティム・ブレイク・ネルソンを訪れる“許されざる者”、エストニアの古都・タリンで起きた殺人事件に挑む薬屋扮する“名探偵”など、人間存在の不可思議さは国も時代も超えて普遍的だ！

ベネデッタ

BENEDETTA

シアター上映



©2020 SBS PRODUCTIONS - PATHÉ FILMS - FRANCE 2 CINÉMA - FRANCE 3 CINÉMA

日本初上映 ENGLISH R18+

フランス、オランダ | 2021 | 131分
監督:ポール・ヴァーホーベン
出演:ヴィルジニー・エフィラ、シャーロット・ランプリング、ダフネ・パタキア、ランベール・ウィルソン
配給:株式会社クロックワークス

『エル』のポール・ヴァーホーベン監督がタブーに挑む！

17世紀初頭のイタリア。幼い頃から奇跡を起こす力を持っていたとされるベネデッタ・カルリーニは修道女となり、修道院長にまで上り詰めるが、神秘体験や幻視から、悪魔憑きを疑われ、やがて女性同士の同性愛が発覚。修道院から追われることに…。

シアター上映 10/29 13:30-

アイコンについて

- ラブロマンス / Love Romance
- ヒューマンドラマ / Human Drama
- アクション / Action
- コメディ / Comedy
- ファンタジー / Fantasy
- サスペンス・ホラー / Suspense・Horror
- ファミリー / Family

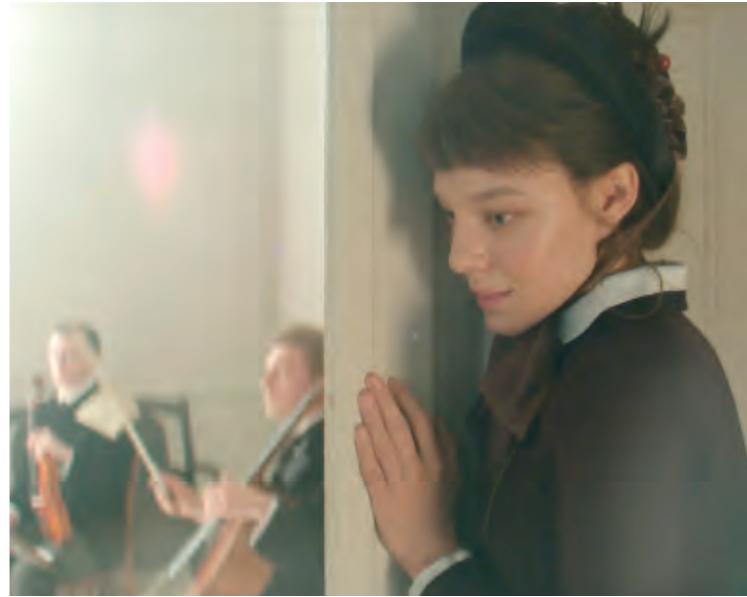
ENGLISH 表記がある作品

英語作品または英字幕付き上映となっております
English-language films or with English subtitles

チャイコフスキーの妻

Tchaikovsky's Wife

シアター上映



©Hype Films

日本初上映 ENGLISH R18+相当

ロシア、フランス、スイス | 2022 | 143分
監督:キリル・セブレレンニコフ
出演:アリオナ・ミハイロワ、オーディン・ピロン、フィリップ・アヴデエフ、ユリア・アウグ
海外セールス:CHARADES

鬼才がチャイコフスキーの禁忌を描く
今年のカンヌを騒がせた話題作

19世紀を代表する作曲家、ピョートル・チャイコフスキー。かねてから同性愛者だという噂が絶えなかったが、自身の人生や世間からの声を変えることを決意する。そして、彼に求愛する若きアントニーナと結婚するが、すぐに限界を迎え…。精神的な苦痛から狂っていく妻・アントニーナを熱演するのは注目の女優、アリオナ・ミハイロワ。第75回カンヌ国際映画祭(2022年)・コンペティション部門、正式出品作品。
※極めて刺激の強い性愛描写、全裸の描写がございます。

シアター上映 11/5 17:30-

#時代劇は パワーだ!

オールドヘンリー

Old Henry

シアター上映 & オンライン上映



© HARDIN LLC 2021

日本初上映 ENGLISH

アメリカ | 2021 | 99分
監督:ポッツィ・ボンチローリ
出演:ティム・ブレイク・ネルソン、スコット・ヘイズ、ギャヴィン・ルイス、スティーヴン・ドーフ
海外セールス:VMI WORLDWIDE

農夫が秘めた過去とは一体?
傑作!古き良きアクション西部劇

1906年、オクラハマ。息子と二人で暮らす農夫・ヘンリーは、ある日、鞍に血のついた馬を発見する。乗り主を探していると、大量の現金を持った男が負傷し倒れていた。ヘンリーは躊躇しながらもその男を助けることにするが、追っ手がやって来て…。ヘンリーを演じるのは本作品のプロデューサーも務める名優、ティム・ブレイク・ネルソン。対峙するスティーヴン・ドーフとのスリリングな銃撃戦は必見!

シアター上映 11/5 10:30-

薬屋のメルキオール

Melchior the Apothecary

シアター上映 & オンライン上映



©Robert Lang

日本初上映 ENGLISH

エストニア、ドイツ、ラトビア、リトアニア | 2022 | 100分
監督:エルモ・ニユカネン
出演:マルテン・メツァビール、マーヤ・ジョアンナ・メギ、アロ・コールヴェ、ヘネッシ・シュミット
海外セールス:Taska Film

エストニアの人気推理小説を映像化
タリンを震撼させた殺人事件の謎を解く

中世のタリン。バルト海を海賊から救った有名な騎士が何者かによって殺された。その切り落とされた首には、口にコインが咥えさせられており、彼が買った金の鎖が持ち去られていた。この事件の調査を依頼されたのは薬屋のメルキオール。死者と話すことができる能力を使い、事件を少しずつ解き明かしていくうちに、その手がかりは修道会へと繋がっていき…。危険に晒されながらも、メルキオールはその大きな闇に立ち向かう。

シアター上映 11/5 14:00-